

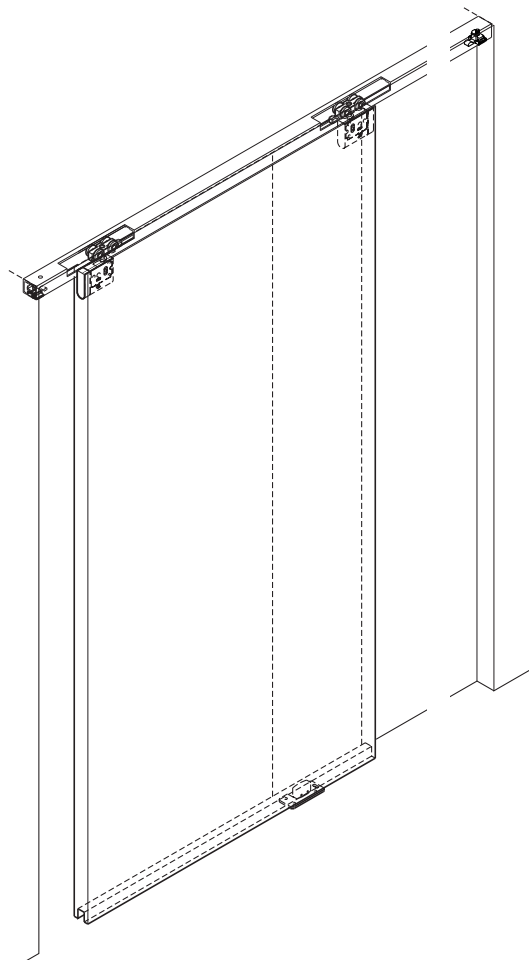
このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。施工前に本書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。施工後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

本製品について

- 屋内用の上吊式引戸金物です。
- 工具を使わずに扉をワンアクションで吊り込むことができます。

仕様

扉高さ	2400 mm 以下	2401 ~ 2700 mm
扉幅	680 ~ 1500 mm	800 ~ 1500 mm
扉厚	24mm 以上	
扉質量 (1 枚当り)	50kg 以下	
扉上下調整範囲	上方向に 3mm、下方向に 4mm	
扉前後調整範囲	± 2mm	



正しく安全に施工していただくために

図記号の意味







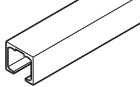




警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

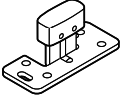

- ❗ 本製品の施工は、知識、経験のある方が本書に従い正しく行ってください。施工に不備があると、扉の脱落などにより思わぬけがをするおそれがあります。
- ❗ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度の枠を製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、上レールや扉が脱落してけがをするおそれがあります。
- ⊘ 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ⊘ 本書で説明する部分以外の分解、および改造はしないでください。

注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

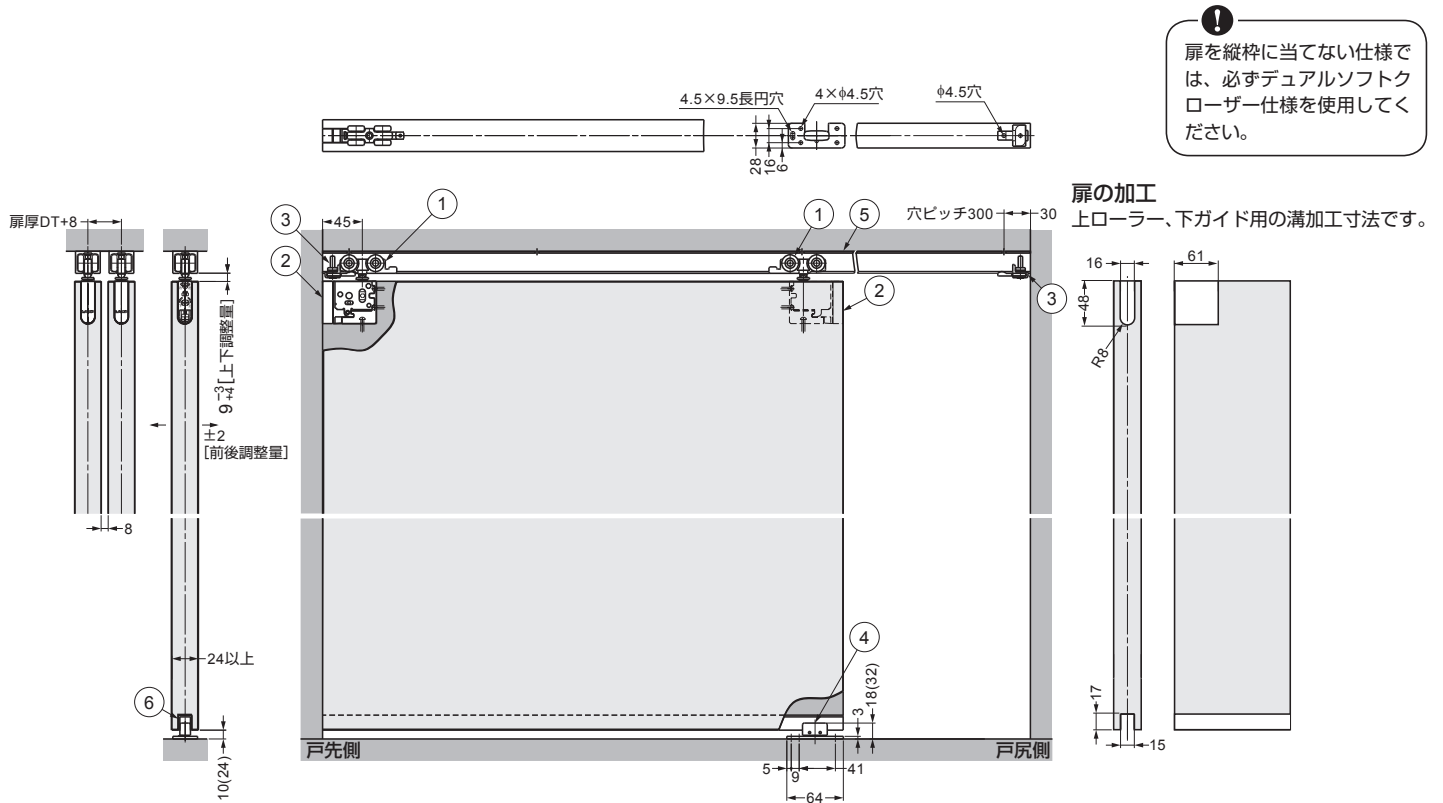
- ❗ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。枠、扉の反り、傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- ❗ 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずがレールの中に残らないよう、きれいに取り除いてください。
- ❗ 本製品は建具を構成するための部品です。施工後に、最終製品としての機能および安全性をご確認いただくとともに、使用者へ建具を安全に使用するための注意喚起も行ってください。
- ❗ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください。(お使い始めから 1 ヶ月後と 6 ヶ月後、その後は 1 年ごとを目安にしてください。)

部品一覧

No.	①	②	③	④	⑤	⑥
品名	上ローラー (掘込用)	スペーサー キャップ	ストッパー	下ガイドS	上レール	扉下側埋込み ガイドレール
品番	FD50-WRH	FD50-WRH-SCP	FD50-HTST	FD50-BG18	FD50-TRM 型	FD30-HBRT1500SIL
部品	 付属: 十字穴付なベタタッピンねじ 3.8×40 3ヶ	 厚さ:12mm		 付属: 十字穴付なベタタッピンねじ 4×16 5ヶ	 1820mm ~ 4000mm 穴ピッチ: 300mm ピッチエンド: 30mm 付属: 十字穴付平頭タッピンねじ 3.8×40	 1500mm 穴ピッチ: 250mm ピッチエンド: 30mm 推奨ねじ: 十字穴付皿タッピンねじ 4×20
片引き戸	 2ヶ	2ヶ	2ヶ	1ヶ	1本	1本
引き違い戸	 4ヶ	4ヶ	4ヶ	2ヶ	2本	2本
引分け戸	 4ヶ	4ヶ	4ヶ	2ヶ	1本	2本

オプション	No.	⑦	⑧
	品名	下ガイドL	スパナ
	品番	FD50-BG32	FD30-FSP
部品	 付属: 十字穴付なベタタッピンねじ 4×16 5ヶ		

寸法図



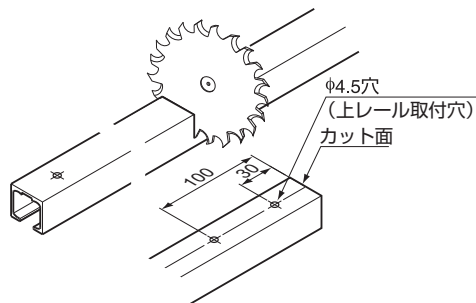
() 寸法はオプションの下ガイドL ⑦を使う場合の寸法です。

1 取付前の準備、取付け

1. 上レールの切断

切断、穴加工は下図を参照。

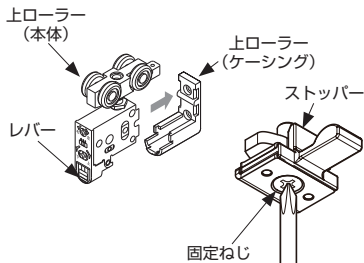
- ①レールは切断部が変形しないように、補強材などを入れて切断してください。



カット面から取付穴までの寸法が100mm以上のときは、カット面から30mmの位置にφ4.5の穴を加工してください。

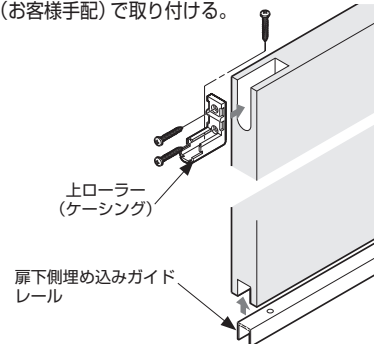
2. 部品の組み込み準備

上ローラーのレバーを上げ、本体とケーシングに分ける。
ストッパーの固定ねじをゆるめる。



3. ケーシングおよび扉下側埋込みガイドレールの取付け

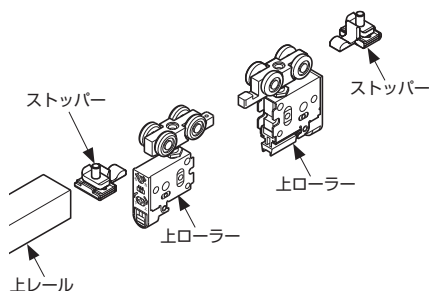
上ローラーのケーシングを扉の加工部にしっかりと差し込んだ状態にして、付属ねじで固定する。
扉下側埋込みガイドレールを扉幅と同じ長さで切断し、皿タッピンねじ4×20 (お客様手配) で取り付ける。



4. 部品の組み込み、上レールの取付け

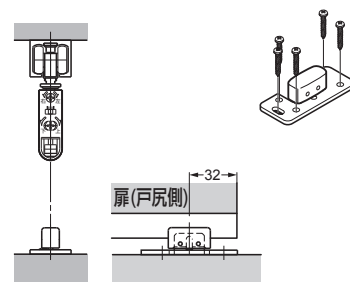
部品の向きに注意して、ストッパー、上ローラー、ストッパーの順に組み込む。
組み込んだ部品が落ちないようにストッパーを仮止めし、上レールを取り付ける。

- ①上レール内のごみやアルミの切粉などは、きれいに取り除いてください。



5. 下ガイドの取付け

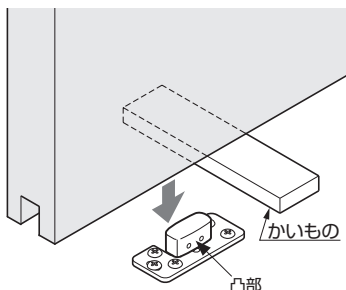
上レールの中心から真下に下ガイドの中心を合わせる。扉を閉じた状態で、下ガイドの凸部が扉から外れない位置となるよう調整し、付属ねじで取り付ける。



2 扉の吊込み、調整

1. 扉の吊込み (扉下部)

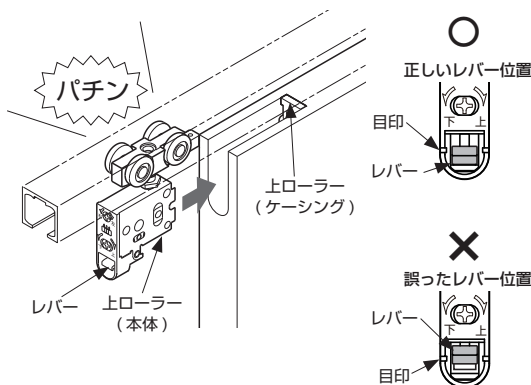
扉の下に10mmのかいものを置き、下ガイドの凸部に扉下の溝を重ねる。



2. 扉の吊込み (扉上部)

上ローラー (本体) をクリック音がするまで押し込む。

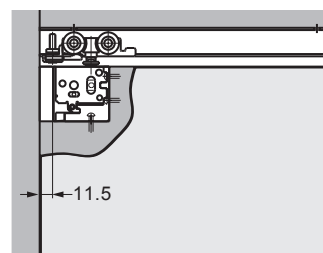
- ①上ローラー (本体) がケーシングが外れないか確認してください。(戸先、戸尻両方)



3. ストッパーの位置固定

縦枠とストッパー固定ねじの中心が11.5mmの位置になるように固定する。

△扉の木口面と縦枠のすき間は、必要に応じて上ストッパーの位置で調整してください。



4.扉の位置調整

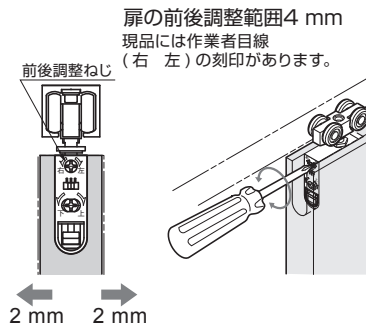
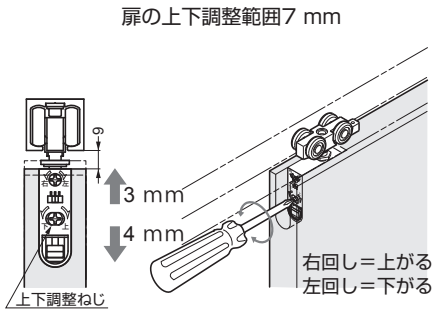
扉が上レールと平行で床面とのすき間が6~13 mmになるように調整する。

- Ⓐ 調整ねじを調整範囲以上に回さないでください。破損の原因になります。
- Ⓑ 調整ねじを電動ドライバーで回さないでください。破損の原因になります。

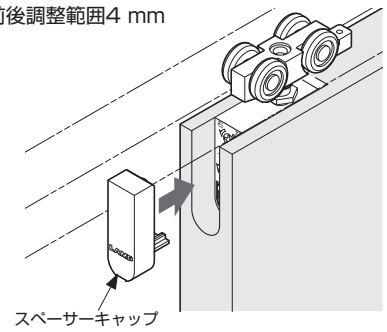


5.スペーサーキャップの取り付け

扉木口面と上ローラーの間にスペーサーキャップを押し込んで取り付けます。

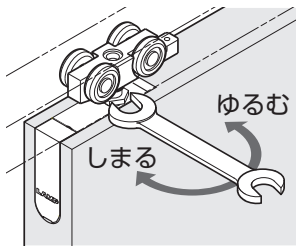


扉の前後調整範囲4 mm



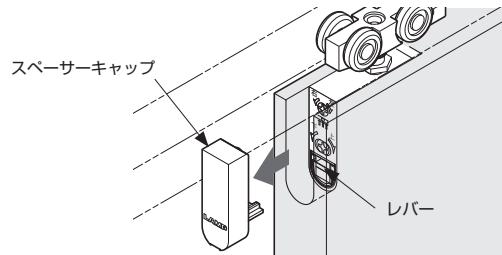
6.跳ね上がり防止ナットの固定

ローラー吊り軸(両側)の跳ね上がり防止ナットをスパナ 12で締め付ける。



扉を外す場合

扉の下に10mmのかいものをはさむ。スペーサーキャップを外し、レバーを指で持ち上げ、扉が倒れないように上ローラー本体を引き抜く。



取付後の確認 | ねじの締め忘れ、取り付け忘れのないことを確認してください。

定期点検

- ・レール内を掃除してください。
- ・扉の上下の隙間を確認し、必要に応じて調整してください。

■困ったときの対応

症状	チェックポイント	対処方法
扉の開閉時に異音が発生する	扉が隣接する箇所と擦っていませんか。	扉が隣接するものと摺らないように扉の前後調整をしてください。
	レール内やローラーにごみやアルミの切粉が付着または、刺さっていませんか。	一旦レールを外し、ローラーを引き抜いてごみや切粉を取除いてください。
	レールを枠に取り付けているねじが緩んでいませんか。	ローラーがねじにぶつかっていますので、ねじを締め直してください。
扉の開閉が重い	床面に扉下面が擦っていませんか。	レールを取り付けているねじに緩みがないことを確認した後に扉の高さ調整をしていただき、床面と扉下面との隙間が6~13 mmになるように調整してください。
	扉が隣接する箇所と擦っていませんか。	扉が隣接するものと擦らないように扉の前後調整、または下ガイド、ストッパーの位置調整をしてください。
扉が開閉しない	レールを枠に取り付けているねじが緩んでいませんか。	ローラーがねじにぶつかっていますので、ねじを締め直してください。
勝手に扉が開閉してしまう	上レールが水平に取り付けてありますか。	水平器を利用して水平になるように、レールを付け直してください。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせいたします。

電話番号 **03(3864)1122**

受付時間 **月~金 9:00~17:30** (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX **03(3863)6875**

E-mail : support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE **スガツネ工業**
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
※ISO9001: 物流 WEST を除く、国内拠点 ※ISO14001: 千葉工場および物流センター (SBC)
<http://www.sugatsune.co.jp/>

2018.11 0535-5